

“日本一元気な町づくり”
ふる里復興・創生「草創の年」
一のちを守り、人を活かし・未来をつくる町



遠藤町長

令和5年第2回広野町議会定例会が6月15日から16日までの会期で開催されました。一般質問を経て議案審議がなされ、すべての議案が原案どおり可決されました。

会期初日には、遠藤町長が第1回定例会（3月開催）以降の町政経過報告を行いました。町民の皆さまにお伝えしたいことがたくさん盛り込まれていますので、主の内容の抜粋を掲載します。

福島県町村会・双葉地方町村会

福島県町村会長として令和3年8月31日から令和5年5月31日まで、双葉地方町村会長として令和3年8月12日から令和5年3月31日までの任期において、各町村の緊密な連携の下、福島復興を念頭とした要望活動、緊急要望などに全身全霊、全力で取り組み、無事大役を果たすことが出来ました。この間、議会の皆さまには様々な高配を賜りましたことに対し、この場をお借りして衷心より厚く御礼申し上げます。

OECDチャンピオンメイヤーズ会議

令和5年3月31日に開催した「トルコ地震の被災者支援のためのチャンピオン・メイヤーズオンライン会議」を踏まえ、6月9日、トルコ地震で被災した子どもたちへの支援として、在トルコ日本大使館を通じ、トルコ国において日本文化を発信や日本語の補習校の開催等に貢献する「土日基金」へ広野町で生まれた童謡のCD100枚、楽譜集50冊、童謡絵本100冊を寄贈しました。

6月13日から16日にかけてベルギーブリュッセルで開催する

「第6回OECDチャンピオンメイヤーズ会議」については、日程調整等が届かない状況にあり、現地での出席を見送る判断を致しました。6月13日、OECDチャンピオンメイヤーズのメンバーに対し、次回への展望に向けてメッセージを発送しました。



トルコ地震で被災した子どもたちへの復興支援

総務課

3月19日、行政区長会議を開催しました。令和4年度における広野町の重点事業と要望、質問への対応並びに新型コロナウイルス感染症対策の経過等について説明を行いました。

4月7日、職員創意工夫による提案を奨励し、事務改善の推進と町民サービスの向上を図ることを目的とした広野町職員提案制度に基づく、表彰式を行いました。令和4年度中に提案

のあった20件の中から、最優秀賞、優秀賞を選出し、実行可能な提案については、町民サービスの向上に向け取り組んでいきます。

4月15日、行政区長会議を開催しました。任期満了に伴い、新行政区長に対し委嘱状の交付を行うとともに、令和5年度における広野町の重点事業と要望、質問への対応並びに新型コロナウイルス感染症対策等について説明を行いました。行政区長の皆様からいただいた貴重なご意見を施策に反映し取り組んでいきます。

4月16日、午前と午後の2回に分け住民説明会を開催しました。令和5年度における広野町の重点事業と新型コロナウイルス感染症対策等について説明を行いました。参加された住民の皆様からいただいた貴重なご意見を施策に反映し取り組んでいきます。

6月13日、広野町が抱える課題等を克服し、100年先を見据えた持続可能なまちづくりを進め、未来へ届けるため、係長以下の若手職員12名で構成する「広野未来井戸端塾」を開催しました。「広野未来井戸端塾」において、テーマを設け通年を通し議論を行い、その結果を町長へ施策提案として提言を行います。

復興企画課

5月3日、二ツ沼総合公園において「ふれあいフェスタ2023」が、町、振興公社共催、商工会協力のもと開催されました。当日は、ゴールデンウィーク中の好天に恵まれ、ステージイベントをはじめ飲食ブースやキッチンカー、フリーマーケットに約2,000人が訪れ、公園内の遊具で遊ぶ多くの家族連れで賑わいました。



二ツ沼総合公園ふれあいフェスタ

5月23日、原子力災害による旧緊急時避難準備区域に指定されていた広野町、南相馬市、田村市、川内村の4市町村は、復興庁福島復興局において、復興大臣及び原子力災害現地対策本部長に対し要望活動を実施しました。

当日は、荒井崇福島復興局長、師田晃彦原子力災害現地対策本部副本部長に対し、第二期復

健康福祉課

5月29日、75歳以上の一人暮らし高齢者の日常生活における安否確認や福祉サービスを提供するため、「くらしにやさしい「マゴロボタン」」事業の説明会を老人福祉センターで開催し、利用希望者23名のうち13名が参加しました。本事業は6月12日から運用を開始しており、広野町社会福祉協議会の軽度生活支援サービスと連携することにより今後もきめ細やかな在宅福祉サービスの提供体制を継続し、随時マゴロボタンを提供して参ります。

交付枚数は3,810枚であり、交付率は81・0%、県平均は72・9%、全国平均は71・5%となっております。



マゴロボタン事業説明会

6月8日、令和6年度から令和8年度までの3か年計画とな

る「第9期介護保険事業計画及び高齢者福祉計画」を策定するため、保健、医療、福祉関係者、学識経験者、介護保険第1号及び第2号被保険者から16名を委員に委嘱し、第9期介護保険事業計画策定委員会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種（令和5年春開始接種）につきましては、65歳以上の方及び基礎疾患を持つ方、約1,700名を対象に5月9日から馬場医院において個別接種により実施し、6月末で接種完了する計画で進めています。5月31日現在で733名の方が接種を完了しています。5歳以上のすべての方を対象とした令和5年秋開始接種につきましては、約4,500名を対象に9月からの実施に向け準備を進め、円滑なワクチン接種に取り組みます。

国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の保険料、保険料及び一部負担金等の免除措置に対する国の財政支援については、令和3年3月9日に閣議決定された「第2期復興・創生期間」以降における東日本大震災からの復興の基本方針を踏まえた令和4年4月8日付け通知に基づき、令和5年度から保険料・保険料の2分の1の額が賦課されます。一部負担金につ

子ども家庭課

5月12日、こども園の親子遠足を二ツ沼総合公園で実施しました。当日は天候にも恵まれ、園児たちは保護者と触れ合いながらの体操やゲームに歓声をあげていました。



親子遠足

5月26日、広野こども園を会場に、令和5年度双葉地区公立幼稚園・こども園協議会総会を開催しました。郡内の各園から参集いただいた会員に公開保育を視察いただき、総会では今年